

JIRCAS 創立 50 周年記念国際シンポジウム 2020 を開催

ポスト・コロナ時代のグローバル・フードシステムをとりまく地球規模課題の展開と農林水産業研究における国際連携の役割

ポイント

- ・ 国際農研は、JIRCAS 創立 50 周年記念国際シンポジウム 2020 を、11 月 10 日(火)に、オンラインで開催します。
- ・ コロナ禍で露呈したグローバル・フードシステムの諸問題、ならびに開発途上地域の農林水産 業分野における重要研究課題について議論します。
- ・ 技術開発・普及における国際開発パートナーとの協力関係強化を通じ、より効果的な国際連携 のあり方について議論します。

概要

国際農研(国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター)(理事長 岩永 勝)は、下記のとおり、創立 50 周年記念国際シンポジウム 2020「ポスト・コロナ時代のグローバル・フードシステムをとりまく地球規模課題の展開と農林水産業研究における国際連携の役割」を、オンラインにより開催します。

記

1. 開催日時: 令和2年11月10日(火) 15:00~17:30

2. 開催方法: オンライン会議(申込者あてに接続方法をお知らせします)

3. 申込方法:国際農研のホームページからお申し込み下さい。

URL: https://www.jircas.go.jp/ja/form/intlsymp2020

(申込締切: 令和2年11月4日(水)17:00)

4. 使用言語:英語(日・英同時通訳あり)

5. 参加費:無料(どなたでも参加できます)

問い合わせ先など

広報担当者:国際農研 企画連携部 情報広報室長 中本和夫

プレス用 e-mail: koho-jircas@ml.affic.go.jp

本資料は、農政クラブ、農林記者会、農業技術クラブ、筑波研究学園都市記者会に配付しています ※国際農研(こくさいのうけん)は、国立研究開発法人 国際農林水産業研究センターのコミュニケーションネームです。 新聞、TV 等の報道でも当センターの名称としては「国際農研」のご使用をお願い申し上げます。

プログラム

- 開会の言葉(15:00-15:10)
 岩永 勝(国際農研(JIRCAS) 理事長)
- 国際農研への期待(15:10-15:20)
 菱沼 義久(農林水産省農林水産技術会議事務局長)
- **3. パートナー祝辞** (15:20–15:30) **Kundhavi Kadiresan** (CGIAR システム機構グローバル・エンゲージメント&イノベション代表取締役)
- 4. JIRCAS 50 周年—農林水産業研究における国際連携を振り返って(15:30–15:50) 小山 修 (国際農研 (JIRCAS) 理事)
- 5. カウンターパート祝辞(15:50-16:20)

松田 敦郎 (農研機構 (NARO) 理事 (国際連携、知財・国際標準化、広報担当))

Sun Tan (中国農科院 (CAAS) 副院長)

Pichet Wiriyapaha (タイ農業局 局長)

Mamoudou Traoré(ブルキナファソ環境農業研究所(INERA)自然資源管理・生産システム部部長、Hamidou Traoré 所長代理)

Lala Razafinjara (マダガスカル国立農村開発応用研究センター(FOFIFA) 所長) 中村 憲児 (パラグアイ日系セタパール財団 (CETAPAR) 理事長)

6. 講演 1: グローバル・フードシステムの強靭性に対するコロナ禍のインパクト (16:20-16:35)

Josef Schmidhuber (国連食糧農業機関 (FAO) 経済社会開発領域貿易市場部副部長)

- 7. 講演 2: ポスト・コロナ地球規模課題と農業技術開発アジェンダ (16:35-16:50) 飯山 みゆき (国際農研 (JIRCAS) 研究戦略室長)
- 8. パネルディスカッション:国際連携の在り方(16:50-17:25)

〈チェア〉 **齋藤 昌義**(国際農研(JIRCAS)企画連携部長)

〈パネラー〉岩永 勝(国際農研(JIRCAS) 理事長)

佐藤 正 (国際協力機構 (JICA) 上級審議役)

Marco Wopereis (世界蔬菜センター (World Vegetable Center) 所長) Nteranya Sanginga (国際熱帯農業研究所 (IITA) 所長)

9. 閉会の言葉(17:25-17:30)

小山 修 (国際農研 (JIRCAS) 理事)